

真理子先生の

女性の ミカタ

この時期の病気

院長
伊藤 真理子

(いとう・まりこ)1986年山形大学医学部卒業。山大病院、藤田総合病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。



衰えた時。季節の変わり
目は要注意なのです。



帯状疱疹

帯状疱疹は水疱瘡にかかるあと、ウイルスが神經節にすみついて、やはり免疫力が低下した時に発生します。一度発生した部位には起こらないとされます。

水疱瘡と同じような癢や水疱が集まり、かなりの痛みを伴います。場合によつては皮膚症状が治つても神經痛が持続することもあります。

口唇や外陰部に水疱や潰瘍が発生するヘルペスウイルスも、同じような体調の時になりやすく、カンジダと同時に発生する場合も。

朝晩めつきり涼しくなりましたね。季節の変わり目は体調を崩しやすく、免疫力が弱まるもの。そんな時になりやすい病気があります。

カンジダ 膀胱外陰炎

まずは膀胱に強烈なかゆみやおりものが生じる力

です。では再発しやすくなるケースが多く、再発し

やすい厄介な病気です。
どんな時かと言いますと、疲れたり、免疫力が

体調管理を心がけて

ヘルペスも一度感染すると、ヘルペスウイルスが感覺神経に潜み、免疫力が衰えたときに同じ部

位に再発するのが特徴で
は根治はできないという
これらの病気の共通点

まずは膀胱に強烈なかゆみやおりものが生じる力

です。では再発しやすくなるケースが多く、再発し

やすい厄介な病気です。
どんな時かと言いますと、疲れたり、免疫力が

体調管理を心がけて

ヘルペスも一度感染すると、ヘルペスウイルスが感觉神経に潜み、免疫力が衰えたときに同じ部

位に再発するのが特徴で
は根治はできないという
これらの病気の共通点

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎ 023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【木曜】午前/8時30分～11時

【土曜】午前/8時～11時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。



まずは身体と心の疲れをためこまないような生活を心がけましょう。コロナ禍の今こそ。

まずは身体と心の疲れをためこまないような生活を心がけましょう。コロナ禍の今こそ。ここまで。季節の変わり目は要注意ですが、短期間に繰り返す方はかなり免疫力が低下している可能性があり、他に深刻な病気が隠れている場合もあります。